

ペタニア たより

社会福祉法人 呉ハレルヤ会

呉ベタニアホーム 呉ベタニアホーム長迫 ハレルヤ ユアネーム
tel:0823-26-8844 tel:0823-23-2003 tel:0823-32-5980 tel:03-6915-1347



「尊厳ある介護」著者、里村佳子(2019年5月15日出版 岩波書店)

「尊厳ある介護」の出版によせて

呉ベタニアホーム
統括施設長 里村佳子

1997年、私は呉市とその周辺のキリスト教会が協力して設立した当法人に、故伊藤正泰牧師の勧めもあって参画しました。介護の知識や経験はありませんでしたが、高齢者のために、キリストの愛で仕えたいというミッションだけで転職しました。当時は、認知症の人の尊厳は認められず、不適切なケアが、しばしば行われていました。私も、どのように認知症の人と関わればよいのか分からず、試行錯誤していました。多くの認知症の人と接し、理解して寄り添えば認知症は緩和されることを体験しました。寄り添うことは、認知症の人を変えようとしなくて、介護者が近づき、ありのままを受け入れることです。それはイエスさまの愛に通じているように思います。すると、介護の時間と時間は減少し、認知症の人や介護者のストレスも軽くなるのです。

認知症予防カフェ 呼吸法講座

サービス付き高齢者向け住宅ハレルヤ
介護職員 名田 一美



3月21日の「認知症予防カフェ」

「認知症予防カフェ」
毎月第3木曜日 午後2時から開催
参加費 500円(スイーツ付き)

3月21日に、ハレルヤ1階のカフェにて、「認知症予防カフェハレルヤ」を開催しました。日本ヨーガ療法学会の平本紗智子ヨーガ療法士を講師に招き、ヨーガは認知症予防の為に有効であること、誰もが気軽に安全にできること、アルツハイマー病を予防しやすくて話をして頂きました。その後、実践。参加者も123と数えながら、体をゆっくり動かし、意識をした呼吸を行い、心身共にリラックスできました。参加者からは、よく眠れるようになったと感想を頂いています。

バイブルミーティング 始めました

相談員 中 勇人

昨年、キリスト教会関係のケアハウス対象の研修に、統括施設長の里村、ケアハウス施設長の宮岡と共に参加しました。その中で、毎日あるいは毎週礼拝の時を持っている施設が多くあることを知り、また、当施設もみ言葉を理念として掲げていますが、世界のベストセラーである聖書に触れる機会があればと思います。昨年11月よりバイブルミーティングを始めました。職員を対象に月に1回、ケアハウス入居者を対象に週に1回行っており、神様の栄光を顕す施設になることができよう、祈り続けていきたいと思っています。

抽選50名様 プレゼント

これまでの皆さまのご支援に感謝し、「尊厳ある介護」1冊を贈呈します。ご希望の方は、はがき、ファックス、またはメールにて、「尊厳ある介護希望」と書いて、郵便番号・住所・名前・電話番号を記入して送ってください。抽選で50名の方にプレゼントします。

送り先 呉ハレルヤ会
〒737-0046 広島県呉市中通4-9-17
ファックス:0823-32-5981
Eメール:hondori@betania.or.jp
(締切7月末 発表は発送に代えさせていただきます)

インタビュー 理事 児玉雪江

「尊厳ある介護」の著者である里村佳子さんにインタビューしました。

Q 当法人にいつから勤務されましたか?
A 1997年、法人の立ち上げから関わりました。福祉の経験や資格がありませんでしたが、イエスさまの愛を伝えることのできる職場で働くことに、ミッションを与えられ転職しました。
Q MBA(経営管理学位)を取得されていますね。

A はい。理事長の強い要望で2005年から法政大学院で経営を学びました。それが現在に役立っています。

Q あなたは広島県認知症指導者ですが、どのようにして学ばれましたか?

A 2008年広島県の推薦で、認知症介護研究・研修 仙台センターに泊まり込んで、当時 最新の認知症について研修を受けました。

インタビューを終えて・・・
勤務の傍ら、努力されて、実力を身につけてこられたことは、当法人にとって、たいへん感謝のことです。これからもよろしくお願ひ致します。

また、認知症の人の尊厳は、大上段に構えるのではなく、食事や排せつや入浴など日々の介護の中にあることに気付いたのです。

そんな認知症ケアに対する思いが膨らんでいた2017年の春、ウェブサイトで「ニューズクラ」の土屋直也編集長とお会いしました。その時「両親の介護で悩み、それに答えてくれる本を探したが見当たらなかった。もっと早く自分に認知症の知識があれば現状は変わっていたのかもしれない」と話されたのです。私は多くの介護者から、同じような言葉を聞いていました。

そこで、悩める介護者のためにコラムを書くことを提案されたのです。しかし、思いはあっても、私は書くことが得意ではないのです。迷っている私の背中を、恩師である前法政大学大学院 大村和夫教授が押ししてくれました。

その年の7月コラム「尊厳ある介護は、ニューズクラにアップされると、様々な反応がありました。特にヤフーニュースへの書き込みには、曲解された受け止めや悪意も取れる内容がありました。一番悲しかったのは、その書き込みして

いる人たちが、介護関係の従事者と思われる人たちが多かったということ。それほど介護現場が荒んで疲弊しているのであれば、そのような人のためにも、コラムを書かなければと、私は自分に叱咤激励しました。

その一方で、東京荻窪の訪問看護ステーションには「まるで私のことが書かれているみたい。介護で苦しんでいるのは、自分一人でないことが分かった」など、読者から激励のお電話もいただきました。

それから2年「尊厳ある介護」は、岩波書店から一冊の本になって出版されることになりました。

振り返ると次から次へと押し寄せる試練で、何度も挫けそうになりました。多くの皆さんの祈りと支えがあったからこそ、乗り越えることができました。

ですから、この本が介護で疲れ暗闇の中にいる人に、ひとすじの光となって届くことで、報いたいと思います。

そして、私のような小さな者に目をとめて、力を与えて下さった神さまに「ハレルヤ」感謝します。

ユアネームで働く「やりがい」

訪問看護ステーション

看護師 西村大

私はこれまで、救命救急の現場で看護師として働いてきました。患者は、ご本人やご家族の望まない形で入院をされる方が多く、悲しい看取りの場面も多くなりました。

訪問看護の現場では、利用者が住み慣れた思い出のあるご自宅で、大切なご家族と大切な時間を過ごされています。その生活を支える事に、私はやりがいを感じています。力不足な事もありますが、本部の方をはじめ、同僚や上司・関係各所の皆様に支えられ、日々成長を感じながら働いています。これからも、地域の皆様をご支援できるように、精一杯精進してまいります。



看護師の西村さん(左)、古邑さん

食品衛生優良施設に選ばれました

カフェごはんハレルヤ

栄養士 前田千穂

この度、『カフェごはん ハレルヤ』が、食品取扱い衛生管理等が優秀であることから、令和元年度 食品衛生優良施設に選ばれ、6月6日(木)に開催される呉市公衆衛生大会で、呉市長より表彰されることになりました。日ごろから職員全員で試行錯誤し、カフェを衛生的に保つ為にきた努力が、このような形で評価され、とてもうれしいです。今後も、利用される方に、安心して、美味しく食事食べて頂く為、衛生的な環境を維持できるよう努力します。



左より前田さん、高橋さん、鈴木さん、渡辺さん

カフェごはんハレルヤ
毎日 11:30 ~ 14:00 営業中
一般の方も利用できます!!

「べたにあ個別デイ便り」発行

個別対応デイサービスべたにあ

介護職員 田村めぐみ

昨春より2ヶ月に一度、ご利用者やご家族に、「べたにあ個別デイ便り」を発行しています。「職員自己紹介コーナー」や「ご利用時のほっこりエピソード」など、手書きのイラストや写真を多く使用しているのが特徴です。ご家族からは「様子がよくわかり。安心です」「分かりやすく書いて頂き、有り難く思います」と、大変「好評頂いています」。



フロアー改修

呉ベタニアホーム長迫

管理者 村上賢

4月に、小規模多機能ホームのフロアーの改修を行いました。過去に使用していた小上がりの畳のスペースの活用が少なくなつた為、撤去しました。改修してフロアー全体の面積が広くなり、開放感のある空間となりました。また介護用ベッドを新しく購入して、重度の利用者が宿泊しやすいよう改修しました。今後も、快適な施設づくりを続けていきます。



改修前



改修後

新スタッフ紹介

看護師 鮎川まなみ

ベタニアの理念に感動しました。笑顔を忘れず、安心感を与えられるよう頑張ります。

介護福祉士 中島亨

全人的ケアの理念に基づき、利用者が、その人らしさを全う出来る介護をめざします。